



園だより 10月号



(保) は、保育園だけの行事予定
(幼) は、幼稚園だけの行事予定

行事予定

| | | 幼稚園と保育園の予定 | 園開放☆ |
|----|---|---|------|
| 1 | 月 | 25年度入園願書配布(幼) | ☆ |
| 2 | 火 | | |
| 3 | 水 | | ☆ |
| 4 | 木 | | |
| 5 | 金 | 園外保育<交通ランド>(ばら組) | ☆ |
| 6 | 土 | 運動会(場所:口田東小学校) | |
| 7 | 日 | 運動会予備日 | |
| 8 | 月 | 体育の日 休園 | |
| 9 | 火 | 代休(幼) | |
| 10 | 水 | 身体測定(ばら組) | ☆ |
| 11 | 木 | 身体測定(あやめ・たんぼぼ組) 眼科検診(保) | |
| 12 | 金 | 身体測定(さくら、さくらんぼ、ちゅうりつ組) 水泳教室(ばら組) 耳鼻科検診(保) | ☆ |
| 13 | 土 | | |
| 14 | 日 | | |
| 15 | 月 | 願書受付(幼) | ☆ |
| 16 | 火 | 園外保育(芋掘り)(ばら組) | |
| 17 | 水 | | ☆ |
| 18 | 木 | | |
| 19 | 金 | | ☆ |
| 20 | 土 | 保育参観(0,1,2歳児)午前 新入園児面接(幼)午後 | |
| 21 | 日 | | |
| 22 | 月 | 尿・蟻虫用紙配布(保) | ☆ |
| 23 | 火 | 10月の誕生日会(幼児) | |
| 24 | 水 | | 提出 ☆ |
| 25 | 木 | 避難訓練 | 提出 |
| 26 | 金 | 誕生日会、身体測定(0,1,2歳児) | ☆ |
| 27 | 土 | | |
| 28 | 日 | | |
| 29 | 月 | | ☆ |
| 30 | 火 | 英語教室(ばら組) | |
| 31 | 水 | | ☆ |

【11月の予定】

11月18日(日) 翠光学園祭 作品展・バザー
11月19日(月) 代休(幼)
11月30日(金) (保)乳児クラスの誕生日会

【運動会】

日時: 10月6日(土)
午前9:00~12:00頃まで
雨天の場合 10月7日(日)
場所: 口田東小学校校庭

【保育参観について(保)】

作品展に向けて、親子制作をして頂きたいと思います。どんな作品ができるか楽しみですね。どうぞ、楽しいひとときをお過ごしください。詳細につきましては、またお知らせいたします。

【園児の健康診断について(保)】

保育園では、秋の健康診断を行います。お子さんの健康状態について気になることがありましたら、事前にお知らせください。

- ・眼科…平野眼科 10/11(木)
- ・耳鼻科…中村耳鼻咽喉科 10/12(金)
- ・内科…たかはしアレルギー内科 (未定)

尿・ぎょう虫容器提出日は2日間あります。

【読書週間】

10月27日~11月9日

文化の日を挟んだ2週間、良い本の普及、本をつくる人への感謝のために設けられました。親子で絵本を読むには良い季節となりました。お父さんお母さんのお膝で読んでもらう絵本には、知恵や有機、善悪、たくさんの学びがあります。そして、何より温かいふれあいの中で心豊かに育ちます。

何を選んだらよいか迷われることもあるかと思いますが、まずは、お父さんお母さんが小さいときに読んでもらったものや、手にとって「これおもしろいな」と思うものをお子さんと一緒に楽しんでみてはいかがでしょうか。

【母性が必要な乳幼児期】

朝夕涼しくなり、秋の訪れを感じられるようになりましたが、まだ昼間は少し運動するだけで汗をかいてしまいます。大人も子どもも体調を崩しやすい季節の変わり目ですので、栄養のあるものを食べて、しっかりと睡眠をとるなどして健康に気をつけていきましょう。

さて、8月に参加した研修会で「母性と父性の大切さ」について、お話を聞く機会がありました。

お話の中で、母性とは「〇〇ちゃん大好きだよ」「いつもそばにいるよ」など、子どもを丸ごと受け入れて、その子の存在を認めてあげるといふ「無条件の保護(愛情)」のことで、父性とは、「これをしたら~できる」といふ「条件付きの愛情」で、生活習慣やしつけにおいては、この父性の関わりが必要になってくるそうです。この時の母性と父性は、女性と男性という意味ではなく、女性にも父性はあり、だれでもが母性と父性を併せもっているのだそうです。

乳幼児期の子どもたちの対応には、

母性も父性もいずれも欠かせないので、その時の子どもの様子に応じて、バランスよく関わるのが大切とされていますが、特に母性の関わりが大事で、乳幼児期にいっぱい愛され、丁寧に関わってもらった子どもは、「自分は愛されている」「ここにいていいんだ」と自己肯定感が育ち、安心して次の段階へ成長していけると言われています。このように母性が子どもの成長の中で、かけがえのない支えとなり、基盤になりますので、母性の関わりが十分にできていないと、生活習慣やしつけが上手く身につかないということもあるようです。

最近、小学校に入って「集中できない」「人の話が聞けない」という声を聞きますが、まずは、お子さんの話を傾け、頷いたり、「そうだったんだね」と寄り添いながら聞いてあげてください。今からでも遅いということはありませんので、母性について考えていただきながら、お子さんと向き合い、ふれあう時間を大切にしていればと思います。

幼稚園園長